

令和3年度下半期 財政状況の公表

(令和4年3月31日現在)

令和3年度下半期の筑紫野市の財政状況を公表します。

一般会計 398億3,155万6千円

●歳入

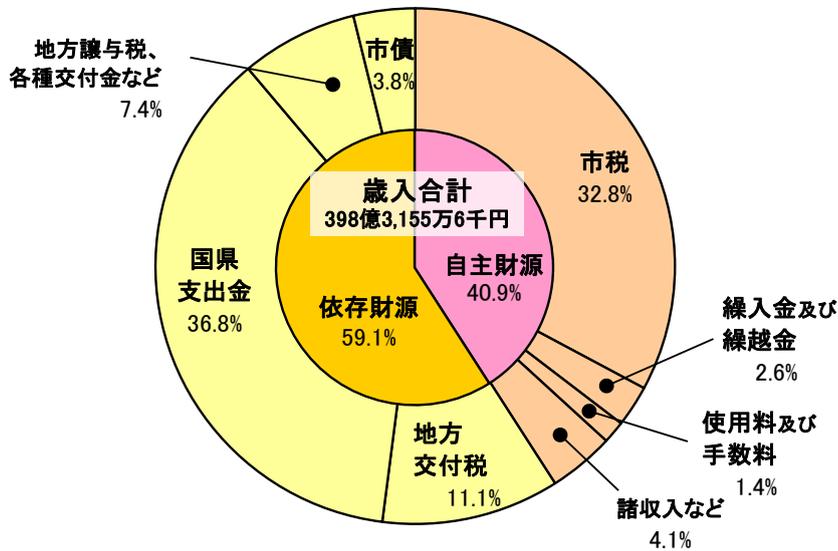
歳入とは、一会計年度内における市の収入のことをいいます。

収入の種類を表す言葉として、よく使われるのが、「自主財源」と「依存財源」です。

自主財源は、市税のように市が自主的に調達できるお金のことです。この自主財源の比率が大きいほど行政活動の自主性と安全性が高いといえます。令和3年度は、163億940万9千円で歳入総額の40.9%です。

依存財源は、国や県から交付されたり、割り当てられるお金です。令和3年度は、235億2,214万7千円で歳入総額の59.1%です。

新型コロナウイルス感染症対策に伴う国庫支出金が計上されていることなどにより、令和2年度と同様、依存財源の割合が例年より高くなっています。



●一般会計歳入予算

項目	収入済額	収入未済額	合計	構成比	
自主財源	市税	136.04億円	△ 5.21億円	130.83億円	32.8%
	分担金及び負担金	3.25億円	0.46億円	3.71億円	0.9%
	使用料及び手数料	4.89億円	0.72億円	5.61億円	1.4%
	財産収入	0.43億円	1.83億円	2.26億円	0.6%
	寄附金	2.72億円	1.05億円	3.77億円	0.9%
	繰入金	0.05億円	0.48億円	0.53億円	0.1%
	繰越金	9.80億円	0.00億円	9.80億円	2.5%
	雑収入	6.24億円	0.34億円	6.58億円	1.7%
	小計	163.42億円	△ 0.33億円	163.09億円	40.9%
依存財源	地方譲与税	2.61億円	0.00億円	2.61億円	0.7%
	利子割交付金	0.08億円	0.00億円	0.07億円	0.0%
	配当割交付金	0.76億円	△ 0.36億円	0.40億円	0.1%
	株式譲渡所得割交付金	0.89億円	△ 0.52億円	0.37億円	0.1%
	法人事業税交付金	1.45億円	△ 0.38億円	1.07億円	0.3%
	地方消費税交付金	22.64億円	△ 1.36億円	21.28億円	5.3%
	ゴルフ場利用税交付金	0.39億円	0.04億円	0.43億円	0.1%
	環境性能割交付金	0.31億円	△ 0.01億円	0.30億円	0.1%
	国有提供施設等所在市町村助成交付金	0.01億円	0.00億円	0.01億円	0.0%
	地方特例交付金	2.29億円	0.00億円	2.28億円	0.6%
	地方交付税	44.48億円	△ 0.34億円	44.13億円	11.1%
	交通安全対策特別交付金	0.19億円	0.02億円	0.21億円	0.1%
	国庫支出金	97.10億円	19.72億円	116.82億円	29.3%
県支出金	24.31億円	5.68億円	29.99億円	7.5%	
市債	0.00億円	15.24億円	15.24億円	3.8%	
小計	197.50億円	37.72億円	235.22億円	59.1%	
合計	360.92億円	37.39億円	398.32億円	100.0%	

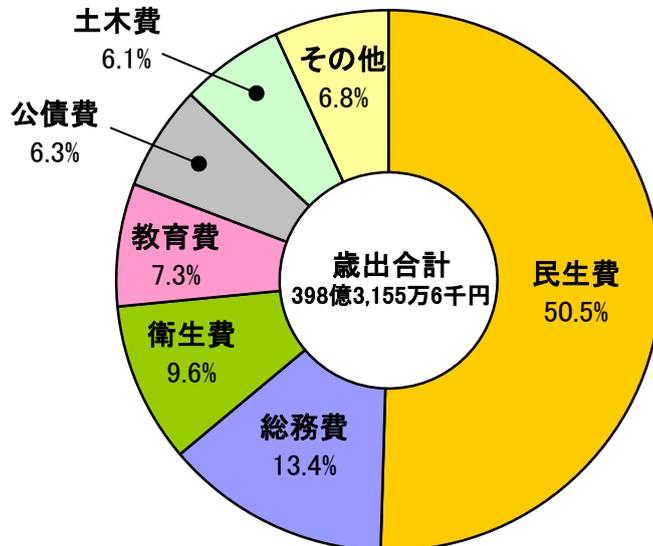
(※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。)

●歳出

歳出とは、一般会計年度内における市の支出のことをいいます。

ここでは、各行政分野ごとに目的別に分類し、どのような行政目的のために支出されるのかを表しています。

この目的別分類は、各部課ごとの大まかな予算の比重を知ることができる分類法で、予算及び決算における款、項の区分を基準としています。



項目	支出済額	支出未済額	合計	構成比
民生費	169.81億円	31.18億円	200.99億円	50.5%
総務費	26.81億円	26.65億円	53.46億円	13.4%
衛生費	33.22億円	4.92億円	38.14億円	9.6%
教育費	25.27億円	3.99億円	29.27億円	7.3%
公債費	24.86億円	0.06億円	24.92億円	6.3%
土木費	16.87億円	7.61億円	24.47億円	6.1%
その他	21.41億円	5.66億円	27.07億円	6.8%
合計	318.24億円	80.07億円	398.32億円	100.0%

(※表示単位未満を四捨五入しているため、合計が一致しないことがあります。)

●歳出の目的別内訳

一般会計予算 398億3,155万6千円

- 民生費 200億9,883万1千円(50.5%)
高齢者、障がい者、児童などの福祉の費用です。
- 総務費 53億4,574万円(13.4%)
防災対策、情報化推進、戸籍・住民票などの費用です。
- 衛生費 38億1,360万4千円(9.6%)
ごみ処理、保健衛生などの費用です。
- 教育費 29億2,659万4千円(7.3%)
小・中学校、幼稚園、生涯学習や文化・スポーツ振興の費用です。
- 公債費 24億9,230万5千円(6.3%)
国や金融機関などから借入れたお金の返済費用です。
- 土木費 24億4,733万3千円(6.1%)
道路、河川、公園などの費用です。
- その他 27億714万9千円(6.8%)
 - ・議会費 2億7,661万6千円
 - ・農林水産業費 4億4,761万2千円
 - ・商工費 6億7,810万2千円
 - ・消防費 10億5,115万6千円
 - ・災害復旧費 2億2,366万3千円
 - ・予備費 3,000万円

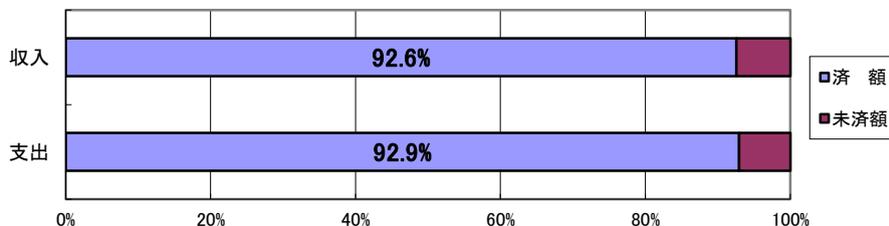
●特別会計

筑紫野市には、一般会計のほかに国民健康保険事業、介護保険事業などの決められた事業を行うための特別会計があります。

◇国民健康保険事業特別会計

予算 100億6,649万6千円

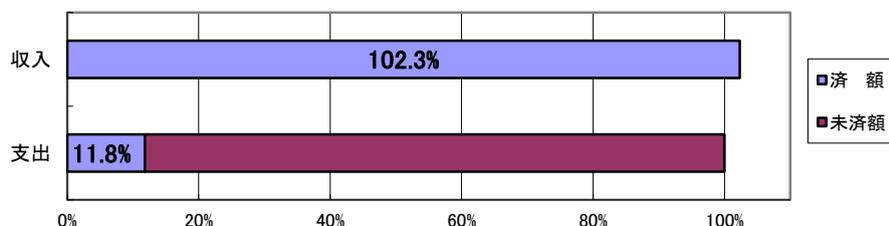
- ・収入済額 92.6%
- ・支出済額 92.9%



◇住宅新築資金等貸付事業特別会計

予算 2,145万5千円

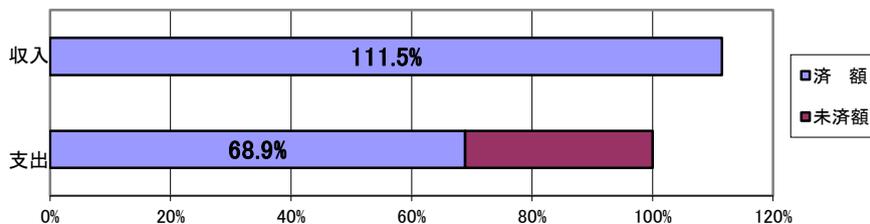
- ・収入済額 102.3%
- ・支出済額 11.8%



◇奨学資金貸与事業特別会計

予算 745万8千円

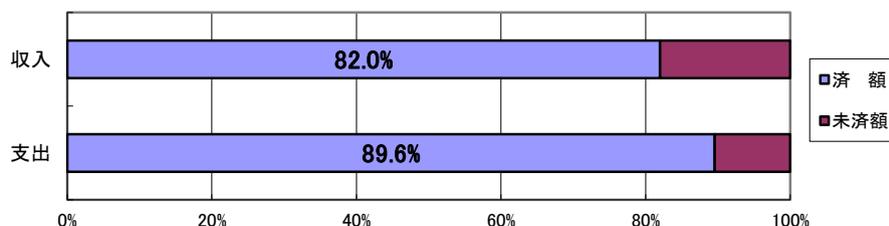
- ・収入済額 111.5%
- ・支出済額 68.9%



◇介護保険事業特別会計

予算 70億5,882万7千円

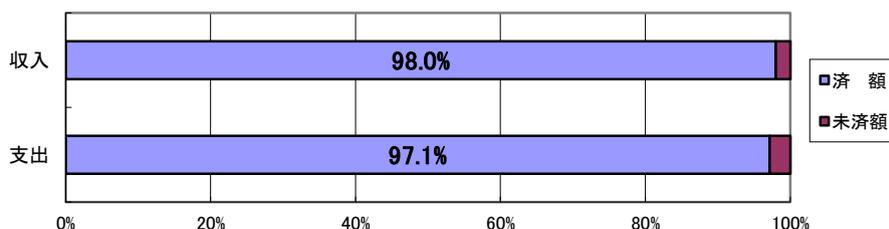
- ・収入済額 82.0%
- ・支出済額 89.6%



◇後期高齢者医療事業特別会計

予算 25億2,169万2千円

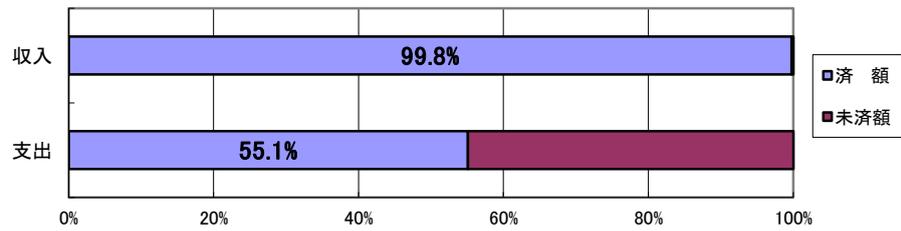
- ・収入済額 98.0%
- ・支出済額 97.1%



◇筑紫地区介護認定審査会事業特別会計

予算 7,069万1千円

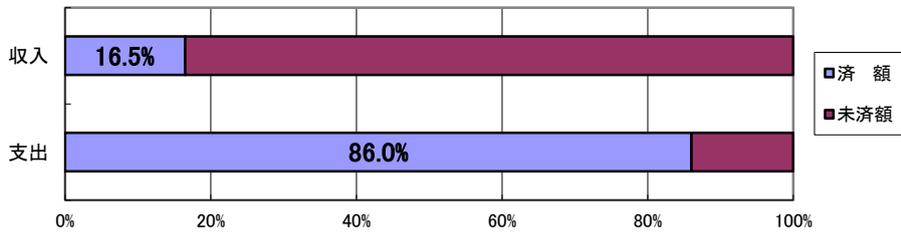
- ・収入済額 99.8%
- ・支出済額 55.1%



◇農業集落排水事業特別会計

予算 2億1,763万2千円

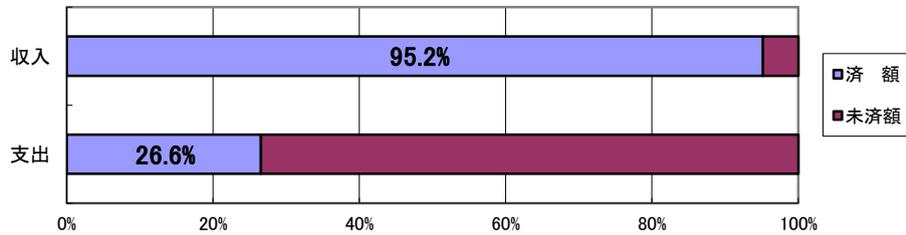
- ・収入済額 16.5%
- ・支出済額 86.0%



◇二日市財産区特別会計

予算 335万3千円

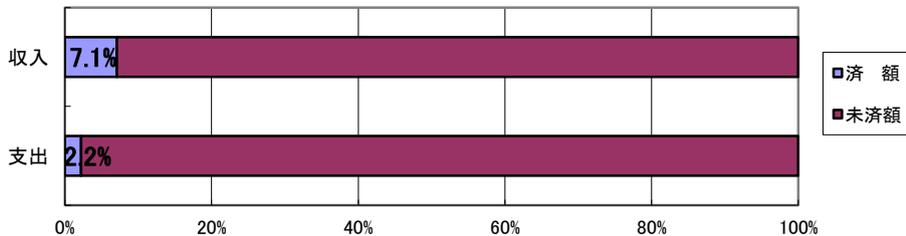
- ・収入済額 95.2%
- ・支出済額 26.6%



◇御笠財産区特別会計

予算 2,027万8千円

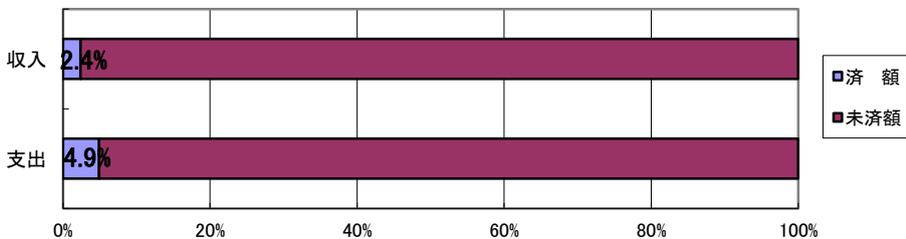
- ・収入済額 7.1%
- ・支出済額 2.2%



◇平等寺山財産区特別会計

予算 2,876万7千円

- ・収入済額 2.4%
- ・支出済額 4.9%



●市民の税負担状況

区分	収入済額
個人市民税	55億26万6,277円
法人市民税	8億964万2,243円
固定資産税	55億5,708万7,197円
軽自動車税	2億3,456万219円
たばこ税	5億6,301万1,286円
特別土地保有税	0円
入湯税	273万8,370円
都市計画税	9億3,708万7,361円
合計	136億439万2,953円

※入湯税は、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設の整備や観光の振興に要する費用に充てられています。

※都市計画税は、都市計画事業(下水道事業含む)又は土地区画整理事業等に要する費用に充てられています。

※令和4年3月31日現在の人口 105,782人

※市民一人あたりの市税負担額は、128,608円(136億439万2,953円÷105,782人)

●市債の状況

区分	市債現在高		一時借入金
	R2年度末	R3年度末(見込)	
一般会計	257億8,808万8千円	250億289万6千円	0円
住宅新築資金等貸付事業特別会計	246万7千円	0円	0円
農業集落排水事業特別会計	8億2,485万1千円	7億296万9千円	0円
合計	266億1,540万6千円	257億586万5千円	0円

●財産の状況

・基金 150億7,889万2千円(令和3年度末見込)

・土地、建物につきましては、令和3年度決算確定後に公表します。